

MPホールダウン108 取扱説明書

※ご使用前に必ずお読みください。

用途

■ 土台・基礎と柱の緊結、柱と横架材の緊結、上下階の柱相互の緊結に使用します。

特長

- 高耐力108kNまでの引抜きに対応可能です。
- 在来軸組工法でも枠組壁工法でも使用できます。
- 四角穴ビスの簡単施工を実現しました。
- 本体の取付け高さは、土台・横架材の面から100mm以上に対応します。

付属品

- 専用ビス YPR-85(Mブロンズ)×35本
- 専用座金×1枚

ボルト・座金について

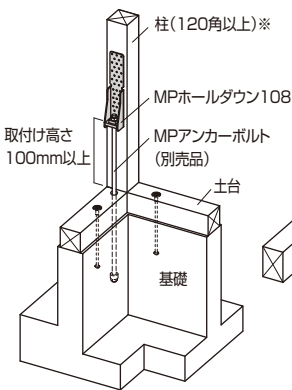
本製品を使用する場合、必ず右記のMP専用金物(『MPアンカーボルト』『MP全ねじボルト』『MP座金』)をご使用ください。

施工方法

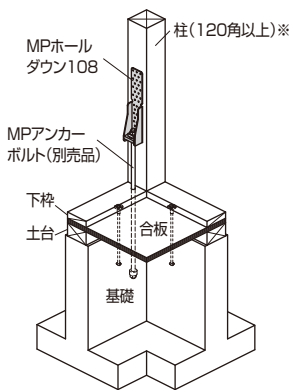
- ① 土台部のアンカーボルト(M20)や上下階の全ねじボルト(M20)に本体を通します。
- ② 付属のビスで本体を柱に取付けます。
- ③ 付属の専用座金を入れ、ナット(M20)で締付けます。

取付図

在来軸組工法



枠組壁工法



※柱の樹種はスプルース同一等級集成材E95-F315以上としてください。

注意事項

- 柱寸法は120角以上としてください。
- 柱の樹種はスプルース同一等級集成材E95-F315以上としてください。
- 必ず付属の専用ビス、専用座金を使用して接合してください。
※ビスの本数を減らしたり、専用ビス・専用座金以外の接合具を使用して取付けた場合、所要の耐力が得られませんのでご注意ください。
※締めすぎに注意!!ビス頭が金物に接するまでねじ込んだ後、必要以上のトルク(ねじ込み)を加えないでください。
- 必ずMP専用金物をご使用ください。 ※ナットは必ずボルトに付属された専用ナットをご使用ください。
- ビス接合用の四角穴ビット(#3)は別売品です。
- 『MPアンカーボルト』の埋め込み長さはアンカー笠下370mm以上、基礎幅は150mm以上、コンクリート設計基準強度は21N/mm²以上としてください。
- 『MPアンカーボルト』の納まり図(図1)の場合は、アンカー芯から基礎端部まで390mm以上確保してください。(詳しくは『MPアンカーボルト』の取扱説明書を参照)
- 本製品は(枠材用)MPホールダウンと金物を共用していますが、接合ビスが異なりますのでご注意ください。
- ケガに注意!!手袋を着用するなど金物の切断面に注意して作業をしてください。
- ビスを打ち込む際にも、軍手や手袋などははめ、さらに保護メガネを装着し、怪我のないようにしてください。
- 金物は所定の位置に取り付けてください。 ■ 金物の干渉に注意して使用ください。
- 接合・締付け工具類は、適切なものをご使用ください。
- 現場で防錆・防蟻処理他、薬剤を使用する場合は、金物に薬剤が付着しないように注意してください。金物本体や表面処理が著しく劣化する場合があります。
- 放り投げたりハンマーで叩く等、乱暴に取扱うと破損や変形する恐れがあります。
- 目的用途以外には使用しないでください。



ハウスプラス確認検査(株)性能試験

MPホールダウン108

短期基準接合引張耐力 (Pot) : **108.0kN**

※120角以上の木材を使用してください。
※柱の樹種はスプルース同一等級集成材E95-F315以上としてください。

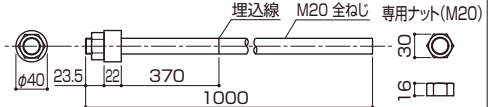
MP専用金物 (別売品)

使用箇所に応じてMP専用金物を適切にご使用ください。

対応可能耐力:108.0kN

※MPホールダウン108を併用した場合の耐力数値を表記しています。

■ MPアンカーボルト

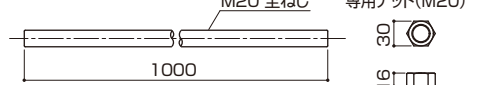


仕様条件

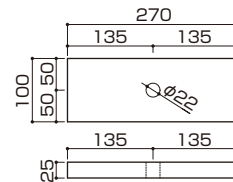
埋め込み深さ (mm)	370以上*
コンクリート幅 (mm)	150以上
コンクリート設計基準強度 (N/mm ²)	Fc=21 以上

※ アンカー笠下からの長さ

■ MP全ねじボルト



■ MP座金



※MPホールダウン108を併用した場合のMP全ねじボルトとMP座金の応力計算書はBXカネシンのホームページよりダウンロードできます。

BXカネシン株式会社

営業本部 / 〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-53-10 朝日生命新小岩ビル3階 Tel.03-3696-6781 Fax.03-3696-6770
技術的なご相談は / BXカネシンCSセンター Tel.03-5671-1077